



# Uコート

\*NETIS(国土交通省の新技术登録システム)に登録されました。  
【登録番号はKK-060001です。】

雄交はアスファルト舗装の小規模補修工法としてUコートを開発しました。  
Uコートは、アスファルト、合成樹脂、特殊フィラーを主原料とした骨材飛散対策用の補修材です。補修面との強い密着性、防水性、耐候性によって、簡便な施工で高い耐久性を有する補修を可能とします。

## ●●●●●●●●●● Uコートによる補修の特長 ●●●●●●●●●●

- 簡便な補修が可能です。塗布作業のみで骨材飛散を解消します。
- 迅速な施工が可能です。5~20㎡の補修では3時間程度で終わります。(夏季施工)
- 耐久性が高い工法です。薄層ですが、強度特性は通常のアスファルト合材と遜色ありません。
- 表面の仕上がりがきれいです。細かい骨材によって表面がきれいに仕上がります。

### Uコートの施工

Uコートの施工前と施工後の状況です。



施工前



施工後

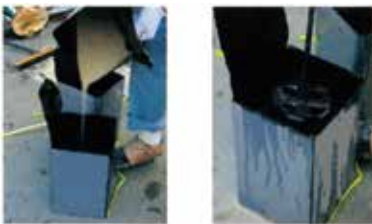
### Uコートの荷姿

Uコートバインダー	10kg(5kg×2袋)
珪砂	10kg(5kg×2袋)
合計	20kg(段ボール箱入り)



### Uコートと専用骨材の混合

Uコートと専用骨材(特殊配合の珪砂)を混合させます。



### Uコートの塗布

塗布作業のみで簡単に施工できます。



事前準備  
(清掃及びカバリング)



Uコート塗布  
(ローキ等で簡単に塗布可能)

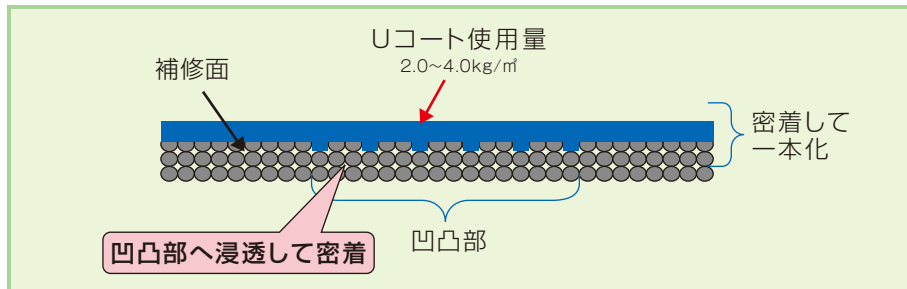


Uコート仕上がり  
(養生中)

(注意：クラックが発生している箇所については、当社製品クイックバーの併用をお勧めします。)

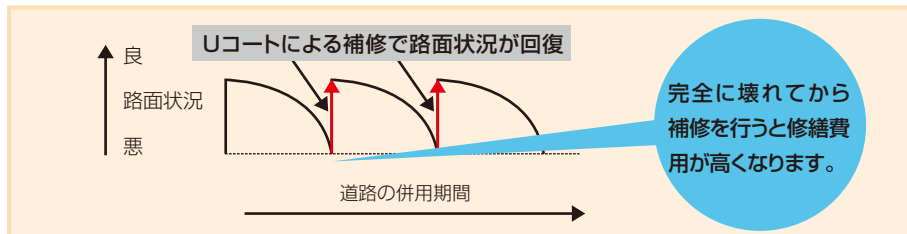
## Uコートの構造

Uコートは骨材飛散が発生した舗装表面に密着して破損の進行を防止します。



## Uコートによる修繕の考え方

早め早めに簡単な修繕を行う方が、トータルコストが低減されます。



## Uコートの強度・耐久性試験結果

### ● 引張り試験結果

試験部位	引張強度(N/cm <sup>2</sup> )	破壊状況	試験方法
Uコート部位	249	Uコートの擬集破壊	建研式引張り試験

### ● トラバース試験結果

試験条件

繰り返し荷重載荷回数：1208×24×7=215,040回（1週間連続載荷）

B交通（大型車交通量250～1000台/日）：260～860日相当

温度：気温（10～20℃） 荷重：6.4kg/cm<sup>2</sup>

### ● 試験結果

表面剥離：無し

すり減り量：Uコート 試験前重量：10,524.8g→試験後重量：10,509.8g すり減り量：15.0グラム  
アスコン 試験前重量：10,445.2g→試験後重量：10,433.3g すり減り量：11.9グラム

すり減りに対する抵抗性は通常のアスファルト混合物とほぼ同等であることを確認できました。

### ● すべり抵抗試験結果

すべり抵抗値：75BPN（1回目測定値：74 2回目測定値：75 3回目測定値：75）

すべり抵抗の一般的な基準値

車道：BPN値60以上

歩道：BPN値40以上

## 材料特性

- 有機溶剤、その他の毒性物質を一切使用しておりません。施工時の火災の危険、作業者の健康への害及び大気汚染の心配が全くありません。
- 強い密着性によって、高い耐久性を発揮します。また、仕上がりが薄層なので、補修箇所が目立ちません。
- 耐候性に優れており、太陽光線や雨水による劣化が少なく、かつ極寒状況でも脆くなりません。
- 施工には火気を使用しません。常温施工によって地球温暖化の防止に貢献します。
- 固形分の割合が高く、乾燥が早いため、施工時間が短くて済みます。

## 取扱い上の注意点

- Uコートは材料の乾燥によって強度が発現します。従って、路面温度が10℃以下の場合は、乾燥しづらいため、施工には適しません。
- 大きなクラックが発生している箇所については、クラックの補修を行ってからUコートを塗布することをお勧め致します。
- 凍結すると使用できなくなるので、凍結しない温度（0℃以上）で保管してください。



株式会社 雄 交

URL: <http://www.yukou.biz>

〒563-0215 大阪府豊能郡豊能町木代524番地

TEL 072-732-2639 FAX 072-739-2773

E-Mail: [yukouhome@yukou.biz](mailto:yukouhome@yukou.biz)